

# 一般会計決算における要望指摘事項

各常任委員会で審査された決算のうち、一般会計については審査の結果が要望指摘事項を付して報告されました。本会議で採決した結果、原案のとおり認定しました。

## 要望指摘事項

### ■ 総務経済委員会

- 1 住民訴訟に関わる弁護士費用等については、その経費の縮減に向け、選考方法を検討するなど、より一層の精査に努められたい。
- 2 狭山市駅西口第2自転車駐車場については、利用率向上のため、原動機付自転車の駐車などの利用方を検討されたい。
- 3 観光振興によるまちづくりや商業振興による賑わいの創出など、関連部署間の連携により事業展開ができるよう体制強化を図られたい。

### ■ 文教厚生委員会

- 1 市民交流センター内の一時預かり事業については、利用者拡大に向け、環境改善等の対策を講じられたい。

- 2 学童保育室においては、今後対象児童の拡大が予定されていることを踏まえ、施設の整備・充実に取り組まれたい。
- 3 武道館の閉鎖に伴い、利用者がさまざまな場所で活動をしていることを踏まえ、早急に武道館を整備されたい。

### ■ 建設環境委員会

- 1 平成26年2月の大雪の経験を踏まえ、地域防災計画の見直しの中で、関係機関等との連携や優先的に取り組む除雪箇所などについて検討されたい。
- 2 最終処分場の跡地を早期に有効活用されるよう検討されたい。

## 討論 議案に賛成・反対します

### ◆平成25年度 一般会計歳入歳出決算認定



#### 賛成討論(要旨)

第3次総合振興計画後期基本計画の3つのキーワード、「協働」「子育て支援」「都市整備」などの政策課題に積極的に取り組む一方で、経費削減などの徹底に努め、財政健全化に沿った堅実な財政運営が行われた。

- ▶市税以外の財源の確保を積極的に図ることが必要である
- ▶総合窓口は市民に優しい効率的な窓口サービスとして高く評価できる
- ▶祇園保育所の定員増や民間保育園の新設などで170名分の定員を増やすことができた
- ▶保健師が直接妊産婦を訪問することは地域活性化や少子化対策に大きく寄与する
- ▶さやまっ子緊急メールは大きな安心につながったものと高く評価できる

#### 反対討論(要旨)

市民所得が落ち込み、家計が苦しくなっていることが市税収入の減少となって現れている。豊かな基金を活用して、暮らしや福祉の支援、多発する災害への対策費をはじめ、以下の項目に重点を置いた施策を求めます。

- ▶狭山市駅西口駐車場は2,100万円もの黒字決算となっている。利用者への還元を
- ▶敬老事業は開催実態を踏まえ委託料の見直しを
- ▶プラネタリウムは十分な耐震性を備えている。必要な改修を行って存続を
- ▶多発する災害に対応した防災協定を
- ▶防災無線の改修と有効な対策を
- ▶急傾斜地の崩壊対策が、必要個所の10%しか行われてない。早急に対応を

**Q** プラネタリウムは今後どうするの。

**A** 25年度末の待機児童は143人。待機児童の解消に向け、認可保育所の整備を進めるなどの結果、4月の待機児童は26人となった。

**Q** 保育所の待機児童数は、25年度末の待機児童は143人。待機児童の解消に向け、認可保育所の整備を進めるなどの結果、4月の待機児童は26人となった。

**A** 25年度末の待機児童は143人。待機児童の解消に向け、認可保育所の整備を進めるなどの結果、4月の待機児童は26人となった。

**Q** 障害者就労支援センターの現状と今後の展望は。

**A** 昨年7月に、狭山市駅東口から徒歩5分と立地条

**Q** 障

**A** 障

**Q** 障

**A** 障

**Q** 障

**A** 障



中央児童館のプラネタリウム

**Q** 件

**A** 件

**Q** 件

**A** 件

**Q** 件

**A** 件

**Q** 小

**A** 小

**Q** 小

**A** 小

**Q** 小

**A** 小

